



江原浩之 議員  
(隼人)

**問** 白岡駅西口線は

白岡駅西口線が開通すれば、市民が日常的に利用し、都市の骨格を形成し、中心市街地をはじめ都市の発展に大きく寄与する。事業認可区間の進捗状況は。次に、事業認可区間の東側について、県道の付替え路線として、県に整備をしてもらうよう働きかけの状況は。

**答** 全線の事業化に向けた検討を行う

事業認可区間は用地買収が完了する見通しで、来年度から道路築造工事に着手する予定である。

県道の付替えについてはむしろ好ましい状況であるが、今後も継続して要望していくとともに、さまざまな角度から検討を行い、早期の全線完成を目指す。

**問** 市の公共施設のマネジメントは

公共施設のマネジメントについて、白書、公共施設等総合管理計画と段階的に策定している。個別施設計画の内容と策定の進捗状況は。次に、旧庁舎は、空き施設となっている。早期撤去が望ましいが、旧庁舎の今後の取り扱いはどうするのか。

**答** 計画的に管理していく

個別施設計画は、公共施設の状況を調査し、長寿命化などの対策を図るものである。橋梁、上下水道、公園は策定済みである。その他の施設は、31年度中に策定する予定である。旧庁舎は、安全面や防犯上の観点から、来年度中に撤去する予定である。



旧庁舎



井上日出巳議員  
(創政会)

**問** SAITAMA出会いサポートセンター

埼玉県では、真に結婚を希望する人に、出会いの機会を提供し、交際から結婚までサポートするSAITAMA出会いサポートセンター事業を行っている。サポートセンター会員となっている市町村の住民は登録料が割引となる。当市も会員となつてはいかがか。

**答** 効果などの把握に努め参加を考えていく

この事業は、行政、企業などが連携し、結婚希望者が主体的に活動しやすい環境づくりの推進を目的に実施されている。SAITAMA出会いサポートセンター運営協議会への参加は、事業の進捗や協議会の活動状況の把握に努め、効果を確認しながら考えていく。

**問** 農業問題

農業は、農地を耕作するだけではできない。共用部分の草刈りや水路のさらいなどは、共同でやらなければならない。農地中間管理機構の借り手はこれをしないという。また、耕作しやすい所しか借りないという。この現状で人と農地の問題解決ができるのか。

**答** 今後も借り手の掘り起こしを行っていく

この問題は今後、拡大することが懸念される。市では、多面的機能活動組織の設立を促進し、地域の活性化につながっていければと考えている。また、農業委員などと連携し、借り手の掘り起こしを積極的に行い、今後も集積率を上げるため努力していきたい。

